

広報

なかと

毎月10日発行

9/10
1987

《No.374》

みこし担いで心も一つに



おもな内容

- 2-3ページ 通達・町政
- 4ページ 田代小完結
- 5ページ 国民大会出席中里中代表委員
- 6ページ 口遊演習制度採用
- 7ページ 村内長官紹介
- 8-9ページ おおのの
- 10-11ページ びんごの
- 12ページ 行事予定表 お忘れなく

私たちの村の

（ ）内は前月比

- 人口 男 3,438 (-3)
- 女 3,411 (-8)
- 計 6,849 (-11)
- 世帯数 1,634 (±0)

行事予定表

9月11日～10月10日

11(金)	移動図書館(倉俣、手川 12:00-13:00) 陶芸教室(総合センター 19:00-21:00) 胃がん検診(%) 村民検診事後指導会(%) 心配ごと相談日(老人福祉センター 13:00-16:00 相談員 江口行男)
13(日)	第14回郡市PTA研究会(田代小学校 9:00-15:10) 休日救急医(津南病院 ☎65-3161)
14(月)	移動図書館(重地、下山、田代 12:00-13:30)
15(火)	敬老の日 第8回中里村老人福祉大会(田代地区体育館 10:00-11:30) 休日救急医(富田医院 ☎52-3269)
17(水)	わがむらわがまち自慢の産品まつり(新潟市・大和新商店 %) 休日救急医(大島医院 ☎52-2957)
18(金)	陶芸教室(総合センター 19:00-21:00) 心配ごと相談日(老人福祉センター 13:00-16:00 相談員 江口行男)
20(日)	新産市体育協会歩け歩け大会(高道山小学校 9:30出発) 休日救急医(大島医院 ☎52-2957)
21(月)	貝野地区おかあさんの勉強室(貝野地区体育館 20:00-21:30 レクリエーションダンス)
23(水)	秋分の日 休日救急医(山口医院 ☎55-2003)
25(金)	心配ごと行政相談日(老人福祉センター 13:00-16:00 相談員 根津敏、山田正平) 母体学級、妊婦検診(右巻照) 陶芸教室(総合センター 19:00-21:00) 移動図書館(倉俣、手川 12:00-13:00)
26(土)	親子自然観察教室(早の観察 総合センター集合 19:30-) 移動図書館(重地、下山、田代 12:00-13:30)
27(日)	休日救急医(千手診療所 ☎68-2034)
10月 1(水)	老人検診(%) 陶芸教室(総合センター 19:00-21:00)
2(金)	
3(土)	ふるさと「にいがたの秋祭り」(新潟市古町通り、大和新内古、西堀ローザ、新潟三越店 中里村からは倉俣地区のわら細工グループが参加)
4(日)	休日救急医(上村病院 ☎63-2111)
5(月)	交通事故移動相談所(十日町市役所 10:00-15:00) 貝野地区おかあさんの勉強室(貝野地区体育館 20:00-21:30 レクリエーションダンス)
7(水)	高齢者講座(村外めぐり 総合センター 9:00出発 雲河庵、八海山神社ほか)
9(金)	1歳半児検診(右巻照) 陶芸教室(総合センター 19:00-21:00) 心配ごと相談日(老人福祉センター 13:00-16:00)
10(土)	体育の日 休日救急医(池田医院 ☎52-2581)

※役場の電話番号が変更になりました ☎六三三三二二

※変更する場合があります。御用の際は担当課で確認を。



如來寺 井之川 佐平治さん
昭和十二年十月、日中戦争に招集を受け広島の宇品港から、負傷兵を乗せる三〇〇〇級の輸送船で玄海灘を越え上海港に上陸しました。ここから江影まで毎日十里(四十里)つづ三日間行軍しました。何万人という兵隊の行軍は、見渡す限りの麦畑の中に一本の長い道を築きました。

大別山脈での攻防で自分たちの前の部隊が全滅しました。ここの戦いで多くの戦友が亡くなり、怖ろしいという気持ちは全くなされた前進するのみでした。果てなく続く麦畑の広さを今でも思い出します。

思い出の表紙

みなさん お忘れなく



- 三種混合 第1期(2回目) S59.9.1~60.8.31生
9月24日/14:00~15:00/総合センター/村内全域
- 妊婦検診
9月25日/13:30~14:00/上村病院
- 母親学級
9月25日/12:45~13:00/上村病院/産褥と赤ちゃんの保育
- 乳児検診(S61.10.1~62.4.1生)
9月28日/13:00~14:00/保健センター
- 1歳半児検診(S60.10.1~61.4.1生)
10月9日/13:00~14:00/保健センター
- 胃がん検診
9月11、12、14日 対象者に通知
- 村民検診事後指導会
9月11、14、16、18日 対象者に通知
- 糖尿病検診
9月29、30日
- 老人検診(70歳以上)
10月1、2、6、7日

編集後記

リゾート時代、農村のもつ大自然に目が向けられ、更に農村の教育的効果に熱いまなざしが向けられています。首都圏に三時間という時間的メリットと苗場山麓、当間山麓に広がる大自然を生かした特色ある村づくりへの大きなチャンスです。

若者の住める村づくりの基礎は、就業の場の確保です。自然のたまたまを損なわない開発を進め、その中に、就業の場を見い出していくのも一つの方策ではないでしょうか。



今月の表紙

特集 都市と田舎の交流

都市の活力を吸収 地域の活性化を

「一村一品」運動に端を発した村おこしの中で、都市と田舎の交流が盛んになっていきます。当村でも、民間団体と村が合わせて三地区と交流を進めています。今回は、都市と田舎の交流を特集しました。みんなで都市交流のあり方を考えてみましょう。



小 優 江口 優 6年

八月七日、新座市に行ってきました。新座市には、ビルや団地が立ち並び、中里と違うなあーと思いました。ホームステイをした古屋君の家の人たちはとても親切にしてくれました。帰ってから早速手紙を書きました。これからの交流の中でたくさんの方達をつくりたいと思います。

「ふるさと」この言葉からは、温かくてやさしいイメージが浮んできます。わたしたちは、きれいな空気が澄んだ空、豊かな緑と清流に囲まれて生活しています。志を立て都会に生活の糧を求めて故郷を後にした人たちが、この地は正に童話で歌われる「うさぎ追いかの山……」の地であり「おふくろ」の温みがある所です。

昭和五十年代後半から、「物の時代から心の時代」という言葉が多く使われるようになってきました。こうした世の動きの中で「ふるさと」がもつ様々な面が見直されてきました。ふるさと中里の会の会員



小 廉 広田 廉 6年

夜になっても周りが明るくて都会なんだなあーと思いました。中里村も都会になつてほしいという気もするけど、そうなるとう然がなくなるので半分づつあればいいと思います。



小 弘 倉田 弘 6年

新座市に行くまでは、友だちになれるか不安でしたが、気軽に話しかけてくれすぐ仲よくなりました。新座市の子どもたちは、とてもにぎやかでおもしろい人たちでした。

せっかく仲良くなってもすぐ別れなくてはいいないので、もう少し長い交流をしたいです。雨で西武球場での試合が見れなくても残念でした。

「トマトがこんなにおいしいとは知らなかった」とか「ジャガイモは枝になるものだと思ってた」といった声を聞きます。こうした中でもわたしたちは、田舎のもつ魅力を感じることが出来ます。

いち早く田舎(大自然)のもつ教育的効果に目を向けた人たちが、山村留学を試みました。こうした輪が全国的に広がり、今日ではほとんどの市町村が何らかの形で都市との交流を進めています。

村内でも 交流活発に

村内で行われている交流を紹介します。
★ジュニアサークル(会長 ジュニアサークル(会長



カッパ祭り中里村PR

都市との交流で 新しいエネルギーを

都市と田舎の交流で、わたしたちが求めているのは、人的、物的交流による地域の活性化です。子どもたちの交流では、子どもたちの視野を広げ国際社会に対応できる人づくりの基礎をつくる事ができます。また「カッパ祭り」への参加は地場産物の販路の拡大とともに当村のPRに役立つています。

新座市との交流は、単にスポーツ少年団同士の交流の枠を超え、行政レベルでの交流へと注目が集まっています。この十一月には、新座市の農業祭に、農業青年協議会が中心となって農産物を展示することになっています。

このように交流は、新しい交流を生み出しています。

交流のあり方を模索

都市との交流を進めていくためには、裏方となって世話をしてくれる人たちが大切で、今までの交流もこうした多くの人たちの協力で盛り上がりしてきました。今後、更にこうした交流が盛んになってきますので、こうした人たちの負担が重荷にならないよう配慮していきたいと考えています。

わたしたちは、得てして都会の人たちに対してコンプレックスを抱きがちです。わたしたちは、この大自然の中で生活していることに、もっと自信と誇りを持ち、交流に当たっても、都会の人たちにこびを売ることなく堂々と交流をしていきたいと思います。

村では、新座市との交流を契機に、都市交流のあり方を検討しています。われわれの周りには、マイナス要素からプラスに変えられる民家の廃屋、公共施設の遊休施設があります。こうしたものを、今後の交流にどう生かしていくかも大きな課題です。

待ちの体制から攻めの体制への転換、これが交流を成功に導くカギといえます。



目黒区五本木子ども会との交流

新座市ボーイスカウト清田山

★新座市との交流

昨年(昭和五十八年)の三月に、新座市のスポーツ少年団の一行が、当村を訪れたのを最初に今までに、延べ六回にわたってスポーツ少年団同士の交流が行われています。この交流の中で田沢剣道スポーツ少年団と倉保ジュニアファイターズ(野球)の一行が、八月七日八日の両日新座市を訪れ、ホームステイによる交流を行いました。この外にも、昨年の八月には、新座市少年少女合唱団が来村し特別公演。更に九月には、市民歩け歩け大会、今年の八月には、ボーイスカウトの一行が当村を訪れました。

★ポストイングリッシュアカデミーサマーキャンプ
八月二十二日から三日間 大宮のポストイングリッシュ

ピカピカの校舎完成

田沢小学校校舎完成

ピカピカの校舎全景



昨年の六月に着工された田沢小学校の建築工事が完成しました。この竣工式が八月二十五日、真新しい体育館で行われ、中越教育事務所長をはじめ、五百人が参列し盛大に行われました。式典の中で上村村長は、「念願の田沢小学校の全面改装が完成したことを、村民共々喜びたい。教育設備の整った中で、大いに勉学にスポーツに励んでください」とあいさつしました。

児童代表の広田康仁君は「こんなすばらしい校舎に入れたとてうれしい、二学期がとも待ち遠しい、すばらしい校舎を作ってくれたみなさんに感謝をしなから、大切にしたい」と喜びの言葉を述べてくれました。

式典終了後、財団法人上村病院から贈られたグラウンドピアノのピアノ開きが行われ、中里中学校の矢島昭彦先生が、名演奏を披露してくれました。

教育設備が充実

完成した校舎は、鉄筋コンクリート三階建て、延二千九百八十三㎡。一階部分には、校長室、職員室、保健室、普通教室四など、二階部分には、普通教室四、図書室、音楽室、図工室、会議室など、三階部分には、普通教室四、理科室、家庭科室、視聴覚室、放送室などが配置されています。

体育館は、千二百七十八㎡（給食室含む）一階部分は、給食調理室とピロティ、二階部分がフロアーで三階部分まで吹き抜けになっています。三階部分にはギヤラリーの外に、更衣室ミーテングルーム、放送設備などが配置されています。総工費は、七億三百八万一千円となっています。

児童数三百二人

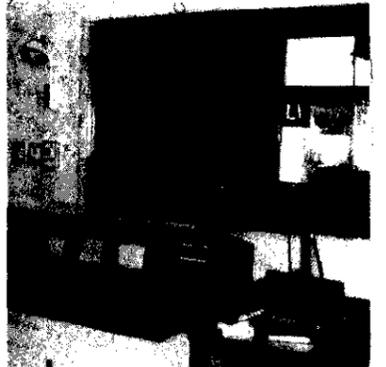
新しい校舎で二学期から授業をしている児童は、三百二人です。年々児童数が減少し、昭和六十八年度では、二百二十八人と推定されています。

村の若者層の減少が、児童数の減少に結びついています。児童数を増やすためには、魅力ある地域づくりが必要です。

学校開放にも利用

体育館は、今後学校開放用としても利用するため、体育館専用の玄関がついています。また、校門道路と校舎前の道路には、消雪パイプも布設され、冬期間も利用しやすく設計されています。

設備充実した放送室



さあ勉強ガンバル

いい思い出を

田沢小6年 柳 勝友くん



新校舎ができて一番うれしいことは、体育館が新しくなったことです。床がきれいなので、はだしても、思いつき遊びます。放送室やスタジオなども、とてもきれいで、広くなりました。使うのが、とても楽しみです。ほくは6年なので、この新しい校舎に、あまり長くいることができません。運動も遊びも勉強もしっかりがんばって、いい思い出をたくさん作りたと思います。

新校舎でガンバル

田沢小6年 樋口 聡子さん



わたしは、新校舎ができてとてもうれしいです。いつも「はやくできないかな」とたのしみにしていました。この間ひつこしの時に、中の方へ入ってみました。入っておどろいたことは、中学校と中がほとんど同じことです。そのほか、カベがまっしろく、光にあたると、ピカピカとまぶしいくらいとてもきれいな校舎でした。古い校舎と別れるのは、いやだけど2学期からは新校舎でがんばりたいです。

関東大会へのキツブ手に 中里中吹奏楽部が快挙



練習に一段と力が

最高の演奏を目指して

中里中3年 代表 佐藤 悟美さん



金賞を受賞してホッとしていたところへ、まさか行けるとは思ってもいなかった関東大会出場が決まり、とても感激しました。

これから関東大会へ向けて、細かいミスをなくすよう練習して行きたいと思います。それと134校の代表であるからその人たちの分までがんばり、大会では賞にこだわらず、自分たちの最高の演奏をしたいと思っています。

新潟県吹奏楽コンクールが八月二十三日(日)から三日間にわたり、新潟市の県民会館で開かれました。中里中学校吹奏楽部は、中学校Bの部(三十五人以下)で昨年につぎ金賞を受賞しました。更に同部門に出場した百三十四校の中から一カ校が選ばれる関東吹奏楽コンクールの代表校に選ばれました。県のコンクール二度目の出場で県のトップになった吹奏楽部員の努力と矢島先生の指導力に賞賛を送ります。

演奏曲は、アルフレッド・リード作曲「第三組曲」で明るく軽快なバレエ音楽。中学生では難しくグレードの高い曲といわれています。六月からこの曲の練習を本格的に始め、夏休み返上で練習をしました。今回の



心一つに美しいメロディーを

好成績の裏には、部員たちが重い楽器を家に持ち帰ってまで練習をするという涙ぐましい努力がありました。

コンクールの講評では、「演奏している姿がのびのびとしていてすばらしい。音もすっきりしていて運動性に富み目がさめるよう」と絶賛されました。

部活担当の矢島先生は、「厳しい練習をしたため、一時生徒がついてこれなくなるのではと心配しました。しかし、その厳しい練習に生徒たちが耐えよくやってくれました。関東大会では賞にこだわらずにどれだけ多くの人に感動を与えるかというところに目標をおいています。関東大会に向けて、生徒たちの努力する姿勢を

《あなたの志を》

吹奏楽部の保護者会では関東大会出場のため寄附を募っています。ご協力をお願いします。

★連絡先 貝沢洋次(空三三三) 齊喜泰男(空三三三)

二十歳おめでとう

八月十六日、総合センターで成人式が行われ、九十八人の該当者の内、七十一人が出席しました。

式典の始めに山本公民館長が「自らを鍛え一人よがりにならず、人生に目標をもって頑張ってください」とあいさつをしました。

成人代表の羽鳥肇君は、「成人を迎えた今、自分をこゝまで育ててくれた両親に感謝をしています。これから、何が真実であるかを見きわめる力をつけ、権利と義務を遂行していきたい」と謝辞を述べました。

式典終了後、記念講演に移り地元出身で新潟総合で

レビ報制作部長藤田嘉宏氏が「判断力を養おう」と題し講演してくれました。藤田氏は「開発で自然破壊が進んでいる、地球を大切に保護するの皆さんの努力が必要です。国際化、地域間格差の拡大する難かしい時代に生きる青年として何よりも必要なことは広い視野に立った判断力をつけることです。判断力の基になるのは知識です。この知識は勉強することによって身につけられます。大いに勉強し判断力を養い、中里村のために貢献してほしい」と豊富な知識と巧みな話術で参加者に語りかけました。

記念撮影が終了後、ジュニアで乾杯し、久しぶりに会った友達との会話がはずんでいました。

昭和62年9月10日



講演する藤田氏



20歳 新たなる出発

口座振込み方式に 納税を電算処理

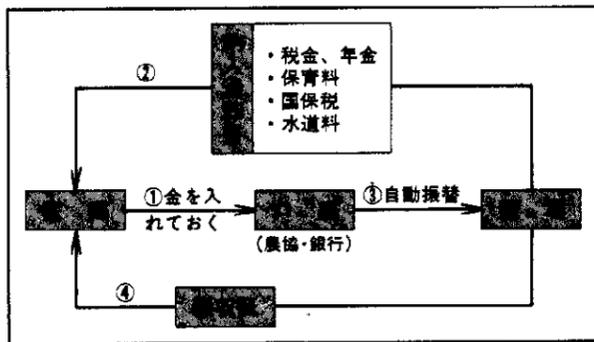


合理化を進める窓口事務

役場では事務を速く正確にするために、税金・年金などの事務を昭和六十三年四月からコンピュータで処理する予定です。

最近では全国的に「行政改革」が進められ、安上がりな取り組みがみられます。コンピュータを使って仕事をする方法は、周辺の市町村でも数年前から実施しています。

当村でも一部の仕事はコンピュータを利用していましたが、来年度からは「住民情報システム」と呼ばれる



総合的なコンピュータ処理方式に切り替わります。安上がりの行政は役場内部の工夫だけではうまくいきません。村民のみなさんの理解と協力をお願いします。

税金・年金等の納め方

来年度から税金・国民年金の掛金・水道料金等の納め方が変わります。

いまは隣組（納税組合）の代表者が現金を集めて農協へ納め、農協から第四銀行の中里村収入役口座へ納入しています。

来年度からの納め方は、各家庭で銀行や農協に口座を設定していただく、その口座から決められた日に直接収入役の口座へ自動的に振込まれるようになります。

①現金を扱わなくてよい
紛失やつり銭まじりの心配がなくなり、他人の金を扱う気苦労がなくなる。

②プライバシーの保

③納税額がもたらぬ
隣組の懇親会などの費用に充てていた報償金がなくなる。

④納税額がもたらぬ
実際に切り替わるのは来年度四月末になります。今年十月末までに、各家庭ごとに口座を設定していただくようにお願いします。（既にある口座を利用することもできます。）

⑤納税額がもたらぬ
口座設定のしかたについては後日文書でお知らせします。

当初は少しわずらわしい思いをするかもしれませんが、それ以後は手数料がかからないようになります。よろしくお願いします。

市之越の富井スイさんは今年百三歳を迎えました。県内には、百歳以上のお年よりが四十一人いますが、スイさんは、その中で三番目の長寿者です。

今回は、村内の長寿者五人のお宅にお邪魔し、写真を撮らせていただきました。この取材の中で一番印象に残った事は、五人とも耳や目の悪い所があるものの、身体はいたって健康なことです。五人の方に共通していることは、昔から肉や魚を好まず、野菜料理が好きということ。日本人の腸の仕組み自体が、野菜食に合っているということから、わたしたちも見習いたいものです。

若いもんには負けられん 十五歳 敬老の日

老後健康第一

人生八十年という時代を迎えました。先般出された日本人の平均寿命は、女性で八十・九三歳、男性で七十五・二三歳になりました。この老後を豊かに過ごすためには、健康が第一です。これからは、老人の痴呆症などが大きな社会問題になってきます。四十歳を過ぎたら自分の健康管理に気を配りましょう。

お年よりを大切に

「子を叱るは通つてきた道、親を叱るは通る道」という言葉があります。わたしたちの現在の豊かな生活は、おじいちゃんおばあちゃん

○くだもの酢はいいものが好きなんだよ。目が少し遠いがいたって元気です。

富井スイさん
市之越 (103歳)

○二日一回近所の家に散歩に行くのが楽しみだよ。お年よりの食事も平気で元気で。

樋口ヨシさん
小原 (98歳)

○二日一回のお酒を楽しみにしているんだよ。好き嫌もなく血色がとってもよい。

大島寛吉さん
千溝 (96歳)

○目が悪くなってきたが、あとはいたって健康なギンさん。二度の食事も平気で。

池田ギンさん
如来寺 (95歳)

やんの苦勞によるものです。この苦勞してきたお年よりに大事にする教育が少し欠けてきているようです。隣の中国では、家族のきずなを大切にすることも、おじいちゃんおばあちゃんをととても大切にしていると聞きます。敬老の日にあたりお年よりを更に敬愛したいものです。

○お腹が大好きで、笑顔の可愛い田鶴さん。ご飯粒も一つ残さず食べ元気で。

小林田鶴さん
田中 (95歳)

長寿ベスト10

氏名	年齢	集落名	世帯主
富井スイ	(103歳)	市之越	丸吉
樋口ヨシ	(98歳)	小原	茂吉
大島寛吉	(96歳)	千溝	弘作
池田ギン	(95歳)	如来寺	猪田
小林田鶴	(95歳)	田中	芳一
大池小樺	(94歳)	荒屋	教内
高橋高南	(93歳)	堀内	中
高橋	(93歳)	田宮	秀憲

★移動図書館
日時 九月十一日、二十五日
午後十二時～一時
場所 倉俣、幸川

★陶芸教室
日時 九月十一日、十八日、二十五日、十月二日、九日、十六日
午後七時～九時
場所 総合センター

★親子自然観察教室
日時 九月二十六日(出) 午後七時半
場所 上山原

★総合センター集合同期
日時 九月十一日、十八日、二十五日、十月二日、九日、十六日
午後七時～九時
場所 総合センター

★高年齢者講座
日時 九月十四日、二十一日、二十八日
午後十二時～一時半
場所 重地、下山、田代

★ふるって出品を
11/23 芸術祭
今年も十一月三日の文化の日に合わせて芸術祭を総合センターで行います。写真や絵などを趣味にしているみなさんふるって出品してください。

★期間 十一月一日、二日、三日

★出品物 写真、絵画(日本画、油絵)、工芸品、書道、生花

★搬入日 生花は十月三十一日夜持ち込み。その他のものは十月三十日まで公民館まで持ってきてください。多くの出品で芸術祭を盛り上げましょう。詳細は公民館まで(六三二一四九三)

★おつかあさんの勉強室
日時 九月二十一日(月) 十月五日、十九日
午後八時～九時半
場所 貝野地区体育館
内容 レクリエーションダンス

★高年齢者講座
日時 九月十七日
九時総合センター出席

伝言

公民館から

日時 九月十四日、二十一日、二十八日
午後十二時～一時半
場所 重地、下山、田代

★高年齢者講座
日時 九月十七日
九時総合センター出席

61年度決算 一般会計 (万円)

項目	金額	割合
分指金及び負担金	六億四九二八万円	
十日町市	3億718万円	(42.7%)
川西町	1億549万円	(14.7%)
津南町	1億5,371万円	(21.4%)
中里村	8,280万円	(11.5%)
国庫支出金	1,986万円	(2.8%)
その他	4,936万円	(6.9%)
繰越金	三二二七万円	
常備消防費	4億6,297万円	(67.5%)
非常消防費	1億2,136万円	(17.7%)
消防施設費	8,049万円	(11.7%)
公債費	1,809万円	(2.6%)
その他	333万円	(0.5%)

広域組合の台所

十日町地域広域事務組合
は、十日町市、津南町、川西町、中里村が資金を出し合って広域的に消防活動、と畜場、総合福祉センター(御陣庄)の各事業を行っています。

中里村の分担金は八千二百八十万円におよんでいます。今回は、昭和六十一年

会計名	歳入	歳出	差引
総合福祉センター	2,066	1,718	348
と畜場事業	3,861	3,600	261
合計	5,927	5,318	609

度一般会計決算の概略をお知らせします。



村山 恵美子さん
(宮中・19歳)

青春お歌

十日町市の柳あづみで事務をしている。趣味はテニスとバレーボール、それと女の子らしく生花をやっている。自分の性格は明るくて、変なところで几帳面になることがある。夢はバイクの口型免許を取ること。来年試験に挑戦しようと思っている。好きな男性のタイプは、やさしくて、頼れる人。タレントでは少年隊の東山紀之が好き。村への要望は、若い人がどんどん集まってくるような名所、観光地を作してほしい。

田沢小体育館のご利用を

9月16日から新しい田沢小学校の体育館の夜間利用が可能になりましたのでご利用ください。

★種類 バドミントン、剣道、バレーボール

★申込先 社会教育課 (☎63-2493)
※5名以上のグループで申し込んでください。

なかまの家職員募集のご案内

なかまの家では、心身障害者の福祉に理解と愛情をもち、創意工夫で福祉に打ち込む熱意ある人を募集しています。

★勤務場所
中魚沼郡川西町大字上野甲2896番地2 精神薄弱者更生施設「なかまの家」

★募集職種・採用人員

- 生活指導員 若干名 30歳まで
- 作業指導員 若干名 45歳まで
- 栄養士 1名
- 調理員 1名 40歳まで

申込手続き等詳しいことは役場住民課まで。なお〆切は9月30日です。

訓練生募集

～県立十日町職業訓練校～

★応募資格
高等学校を卒業された方(来春の卒業見込者を含む)で色覚が特に問題のない人であれば応募できます。

★科名
工芸織物科、染色工芸科、デザイン科

★定員 各科とも20名

★訓練期間 各科とも1ヵ年

★開始月 各科とも4月

詳しくは下記にお問合せ下さい。
県立十日町高等職業訓練校(☎57-1105)

国際結婚の資料あります

農村の嫁不足問題は、年々深刻さを増しています。こうした中で、民間による国際結婚センターなどができ、フィリピンや台湾の女性が日本に嫁いでいます。村では、この度、こうした資料を取り寄せましたので、ご希望の方は、役場総務課広報担当までご連絡ください。(☎63-3111内212)

わがむらわがまち自慢の逸品まつりのご案内

県では、市町村の特産品づくりを支援し、新しい販路の開拓を図るため、「わがむら・わがまち自慢の逸品まつり」を開催いたします。

当村からは、魚沼農産、小山製作所、清松製麺所、清津映焼きの4社が、笹ダンゴ、山菜加工、ソバ、桐細工、焼き物などを展示即売する予定になっています。

この催しは、新潟市、大和新潟店で行われ、県内各地の市町村から、パリエティーに富んだ特産品が展示即売されます。

★会期 9月17日(木)～9月21日(月)まで

★会場 新潟市・大和新潟店

119
通報
57-15555
9/25 AM 10:25
10:35
10分間だけ

年金相談日変更のお知らせ

毎月12日に十日町織物会館で開催されています年金相談の9月分は、9月16日に変更になりました。

電話による求人もOK

十日町公共職業安定所では、いつもご利用いただいている事業所については、電話による求人を受理しています。ぜひご利用ください。

ただし過去1年以内に求人申込みされたことのある事業所に限らせていただきます。

申込みは、電話57-2407(代)求人係へ

行政書士試験のご案内

★試験日 昭和62年10月25日(日)

★受付期間 9月19日(土)正午まで

★受験手数料 5,000円

詳しくは役場総務課まで。

県民芸術祭文芸部門 作品募集

★種目
小説、詩、短歌、俳句、川柳

★応募資格
県内在住者(小、中、高の児童生徒は除く)

★応募〆切
昭和62年10月9日(金)(消印有効)

応募方法など詳しくは、役場総務課まで。

歌会始のお題及び 詠進歌の詠進要領

★歌会始のお題
「車」と定められました。

★詠進要領
○詠進歌は、自作の歌で1人1首とし、未発表のものに限ります。
○用紙は、半紙(和紙)とし、毛筆で自書してください。

★詠進期間
9月1日～10月12日

★郵便のあて先
〒100 東京都千代田区
千代田1番1号 宮内庁
封筒に「詠進歌」と添え書きを。詳しくは総務課広報担当まで。

9/9～9/15 救急医療週間です

9月9日から15日までの一週間は、救急医療週間です。

医師や救急車を呼ぶときは、集落名、世帯主、傷病者の氏名、年齢、ケガや病気の状態を伝えてください。救急指定病院でも、空ベッドがなかったり、専門医がいなかったり、入院できない場合もありますのでご理解ください。

救急週間にあたり、身の回りの危険箇所を点検したり、家族の健康管理を考えてみましょう。

就業構造基本調査にご協力を

10月1日現在で、就業構造基本調査が行われます。この調査は、国民の皆

さんの就業状態などを調査して、国や地方の雇用対策などの行政に関する重要な基礎資料を作成するために実施するものです。

この調査は、全国で約37万世帯を抽出して調査します。当村では、上山と如来寺の一部の世帯が対象となります。選ばれた世帯には9月下旬に調査員がお伺いしますので、ご協力をお願いします。

ただいま予約受付中

～1988年版 県民手帳～

毎年好評をいただいています県民手帳の1988年版の予約をただいま受付中です。

★価格 1冊 330円

★予約方法
村政事務嘱託員を通じて申込書をお返します。

善意をありがとう

次の善意が社会福祉協議会へ寄せられました。

★香典返し

- 上山 桑原萬作氏 30,000円
- 山崎 広田清敏氏 15,000円
- 程島 南雲敏晴氏 20,000円

★清津映まつり収益金から

- 小出 藤ノ木正一氏 1,500円

★古切手
中里村農業協同組合

停電のお知らせ

★10月9日(金) 午後1時～4時
荒屋の全部、山崎の一部



訓練の成果、すばやい放水

十年無火災・倉俣地区大きな成果

「操作始め」指揮者の大きな号令でポンプ操作が始まりました。団員の意気あつた動きに日ごろの練習の成果がうかがえました。これは、八月二十三日、田

沢小グラウンドで行われた中里村消防団の演習の模様です。この演習には、団員三百六人が参加しました。

仮想演習では、上村病院前にスノケル車も登場し、演習に迫力を添えました。最後の見せ場である分列行進は、関東大会への出場権を得た中里中吹奏楽部の人たちの演奏で行われました。

今回、倉俣地区は、十年無火災で表彰を受けました。これも、倉俣地区の消防団員の日ごろの防火運動の努力が功を奏したものです。



緊張する団員たち



石橋供養塔

享保の中ごろ、この地は凶作に見舞われた。桂の衆は水沢の地主、丸山道忠から無理な年貢の取り立てで、このままでは、冬が越せないほど困っていた。長百姓茂八は、地主を殺し自分も死ぬ覚悟で、秋も押し迫ったある夜地主の寝床に忍び込み、布団の上から刀を刺した。自分は村下まで来て田の中で割腹をした。この田のことを腹切り田という

この石橋は、道路改修で現在、桂の鎮守様の境内に取められている。
(※樋口俱吉(白羽毛)

伝言板

みなさんからの行事案内を掲載するコーナーです。

わが家の珍味募集

11/3 地場産業フェア

11月3日に開催される、地場産業フェアにあなたも出品しませんか。このフェアの中には、「わが家の珍味コーナー」「果実・薬草酒コーナー」「ビデオコーナー」など、一般のみなさんから参加していただくコーナーが設けられます。みなさんの出品で、大いに盛り上げましょう。この地場産業フェアは、村内で生産されるすべての産品を一同に展示し、村産品の愛用の促進を図るとともに特産品づくりの気運を高めることを目的としています。

街角の話題

わが家の主役 ⑳

美穂ちゃん 父・小柳善正(尊皇) 母・長子
 美穂ねえ、もう保育園のカバンあるんだよ。来年は、お姉ちゃんと一緒に保育園に行くんだ。いつもは、フロッグやテレビを見て遊んでいるんだ。お田さんは、明るく元気なかわいい子に育ってほしいと言っているよ。



児童画廊



田沢小学校(6年) 山田 幸美くん

この絵は、工事の人が電気の調査をしているところですよ。力を入れて、電線が揺れて、火花が飛び出ているように描きました。

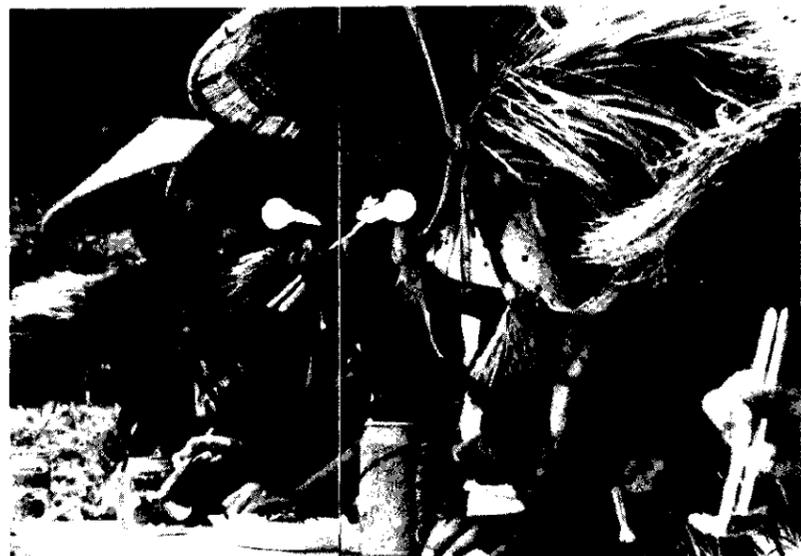


マイアール

河田 尚喜さん(田中) 久美子 ⑳

きっかけは……♥彼女からガソリンを詰めてもらったときから、ピンとくるものがありました。
 ♥わたしもその時のことをよく覚えています。
 第一印象は……♥明るくて活発な人。♥とっつきは悪かったんですけど、話しをしたらとってもやさしい感じがしました。
 結婚生活は……♥家庭をしっかり守ってくれるので、幸せですね。♥わたしの両親をとっても大切にしてくれまして、人に対してとても思いやりがありますね。
 エピソードは……♥新婚旅行で東京に一泊した際、ホテルがすぐ前であることを知らずにタクシーに乗り「あそこですよ」と言われたことかな。
 子育てモットー……♥大らかな子どもに育てたい。
 村への要望……♥盆踊りをもっと盛大にやってほしい。
 ♥親子で水に親しめるような、水上公園みたいなものがあればと思います。

公園まつり盛り上がる



暑い焼肉は熱い大変よー

第六回清田山自然運動公園まつりが、八月十五日に行われ、帰省客など千人の人手でにぎわいました。
 昨年好評だったフードトライアルラリーには、子どもも二十人、大人二十人が参加しました。ヨーイドン。まず初めミノ笠を身につけて走ります。自分よりも大きいミノを身につけた子どもたちのユーモラスなかつこうに「カワイイ」「ガンバレ」と声援が飛び交います。つづいてソーメン一皿、焼肉一皿をたいたら、ウナギのつかみどりに挑戦。選手の奮闘に観客から大きな拍手が起きました。

この他にも、今年作った炭焼き釜で炭焼きの体験、雪の上でのガマン大会などが行われました。また、テニスコートでは、中里村テニス協会によるテニス大会が開かれ、二十六人が熱戦を展開しました。男子の部では、高道山の阿部等さん、女子の部では、十日町市の富井操さんが優勝しました。

ヤッター 小さな親切活動

芋沢子ども会(二十五人)では、神社の清掃やアキ拾い等の奉仕活動を続けています。このほど、その努力が認められ、



みんなの力を合せて更にガンバルゾ



軽い軽い俺がついてるよ

みこし新調 意気上がる山崎

「ワッショイ」「ワッショイ」かわいたるみこしにつづいて、今年新調したばかりのみこしが国道をうねります。ハッピー姿の若衆が、うれしい初担ぎを味わいました。このみこしは、「大人みこし」で祭りを威勢よく「こんな若者の声に山崎集落が応え、三百五十万円の大枚を出して白根から買ったものです。汗ビッシュヨリの若衆は「重い……けど気分最高」と、祝いのビールを飲みほしていました。



ミッドナイト・サン(Scandinavia Graffiti)
 ヨーロッパ最北端の岬ノールカップへの道は険しく厳しい。フィンランドのロバニエミから約1,000km、ヒッチハイクで国境を越えた僕は、真夜中の太陽を求めてひたすら北上した。内陸の奥深くへとびる複雑な入江、その入江をとり囲む険しく切り立った雪と氷河に覆われた山々。驚きの言葉さえ失ってしまう圧倒的なスケールだ。そしてメランコリックなランドスケープ。まるで人間が存在する事を否定するかのようだ。

山崎山の会海外遠征班 本 敏 文

交通事故の

県内では、八月十一日以來連続二十日、死亡交通事故が発生しました。これは、至上最悪の結果です。交通事故を減らすためには、運転者のみなさんから安全運転を心がけていただく以外ありません。家族で一声かけ合って、交通事故から身を守りましょう。

情報

- ・飲酒運転検挙者数 6 人
- ・無免許運転違反 5 人
- ・事故発生件数 6 件
- ・死亡事故ゼロ 1,422 件 (8月末累計)



山崎山の会海外遠征班

人生 往来

- ※おめでた*
- 達也(山本敏雄) 如来寺
 - 恵美子(大口一彦) 兼地
 - 仁(桑原清) 小出
 - 麻弥(桑原和彦) 上山
 - 仁美(富井孝男) 如来寺
 - 美沙希(服部彦一) 東田沢
- 剛(大島信一郎) 倉俣
- *おくり*
- 樋口 サク 小原
 - 樋口 タキ 宮中
 - 廣田 清 山崎
 - 南雲 光春 61 程島
 - 竹藤 カズ 52 芋川

まず相談を 交通事故

★時間 午前九時半～午後四時四十分(平日) 土曜日は正午まで
 (第一二三は休み)
 専門の相談員が親身になって相談に応じます。
 ◎弁護士相談日 毎週水曜 日午後一時～四時
 社団法人 日本損害保険協会 新潟自動車保険請求相談センター ☎〇二五 一 二二五 一八五 一